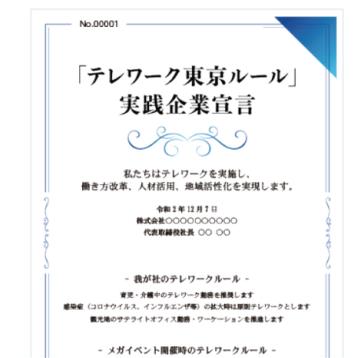
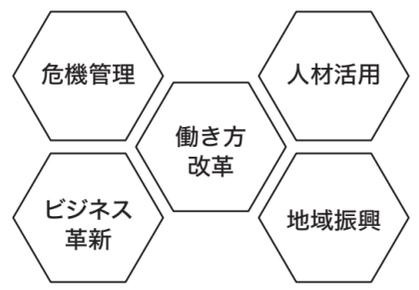


4 テレワークの実施をPR・発信したい

「テレワーク東京ルール」実践企業宣言制度

東京都は、「テレワーク東京ルール」の普及推進に連携・協力して取り組んでいくため、令和2年9月、公労使による「新しい東京」実現会議において、共同宣言を行いました。
 その中で、テレワークを一過性のものとすることなく、促進・定着に向けて、テレワークで実現する戦略ビジョンを定めています。
 「テレワーク東京ルール」実践企業宣言制度とは、テレワーク戦略ビジョン5つの戦略を踏まえ、各企業がその実情に応じて、独自のルールを策定し宣言していただく制度です。

テレワーク戦略ビジョン



各企業は5つの戦略を踏まえ、「実践ルール」を策定

実践企業は宣言書をダウンロード・印刷し
 掲示する事ができます

実践企業宣言登録のメリット

- 宣言書を印刷し
 掲示ができます
- ウェブサイト上で
 自社PRが可能
- 融資利率の優遇や
 融資の特例メニューの利用
- テレワーク求職者
 マッチングイベント参加

対象事業者
 都内で事業を営む企業・団体等(個人事業主の方も登録可能です)

TOKYOテレワークアワード

小規模企業やテレワークが困難な業種、取引先企業への波及など、先進的なモデル事例を「TOKYOテレワークアワード」として表彰します。
 受賞企業のテレワークに関する取組紹介動画も公開しています。

対象事業者
 「テレワーク東京ルール」実践企業宣言の登録企業

【詳細】 <https://www.telework-rule.metro.tokyo.lg.jp/>
 【お問合せ先】 東京都産業労働局 雇用就業部 労働環境課
03-5320-4657 (平日9時～17時) ※平日12時～13時、土日・祝日、年末年始を除く



5 サテライトオフィスを利用・設置したい

TOKYOテレワーク・モデルオフィス

自宅以外の場所でもテレワークを行える環境の整備を進めるため、都がモデル的に設置するサテライトオフィスです。

- 施設概要 ■ 所在地 府中/東久留米/国立
 ■ 営業時間 平日9時～19時 ※土日・祝日、年末年始は除く
- 利用できる方 都内在住または在勤で、企業等で働く方(個人事業主を含みます) ※その他要件あり

利用料
 無料

【詳細】 <https://tokyo-modeloffice.metro.tokyo.lg.jp/>
 【お問合せ先】 TOKYOテレワーク・モデルオフィスサポート担当 **050-3358-7224**
 (平日9時～17時) ※土日・祝日、年末年始を除く



<h3>サテライトオフィス 設置等補助事業</h3> <p>企業等が新たに開設するサテライトオフィスの整備・運営費を補助します。</p> <p>【詳細】 https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/hatarakikata/telework/satellite/ 【お問合せ先】 東京都産業労働局 雇用就業部労働環境課 03-5320-4657 (平日9時～17時) ※平日12時～13時、土日・祝日、年末年始を除く</p>	<h3>小規模テレワークコーナー 設置促進助成金</h3> <p>地域の個店や商業施設等を活用して小規模なテレワークコーナーを設置する都内中小企業等に対し、整備費を助成します。</p> <p>【詳細】 https://www.shigotozaidan.or.jp/koyo-kankyo/joseikin/syoukibo.html 【お問合せ先】 公益財団法人東京しごと財団 雇用環境整備課 03-5211-1756 (平日9時～17時) ※平日12時～13時、土日・祝日、年末年始を除く</p>
<h3>宿泊施設テレワーク 利用促進事業</h3> <p>宿泊施設をテレワーク利用する際の経費や都内宿泊施設がテレワーク利用に対応するための環境整備に係る経費を支援します。</p> <p>【詳細】 https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/tourism/kakusyu/telework/ 【お問合せ先】 東京都産業労働局 観光部 受入環境課 03-5320-5984 (平日9時～17時) ※平日12時～13時、土日・祝日、年末年始を除く</p>	<h3>多摩地域の宿泊施設を活用した サテライトオフィスの提供事業</h3> <p>多摩地域の宿泊施設の客室を確保し、希望する方にサテライトオフィスとして提供します。</p> <p>【詳細】 https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/tourism/kakusyu/telework-tama/ 【お問合せ先】 東京都産業労働局 観光部 受入環境課 03-5320-5984 (平日9時～17時) ※平日12時～13時、土日・祝日、年末年始を除く</p>

TOKYOテレワークアプリ **利用料無料**

「TOKYOテレワークアプリ」は、テレワークの導入・実践に必要な情報の入手、セミナー等のお申込みやサテライトオフィス等の検索ができる東京都公式アプリです。

【詳細】 <https://tokyo-telework.metro.tokyo.lg.jp/lp/2002app/index.html>
 【お問合せ先】 東京テレワーク推進センター **03-3868-0708** (平日9時～17時) ※土日・祝日、年末年始を除く



2021年8月発行 編集・発行/東京都産業労働局労働環境課
 〒112-0004 東京都文京区後楽二丁目3番28号 K.I.S.飯田橋ビル6階
 TEL:03-3868-3401

©東京都2021 本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

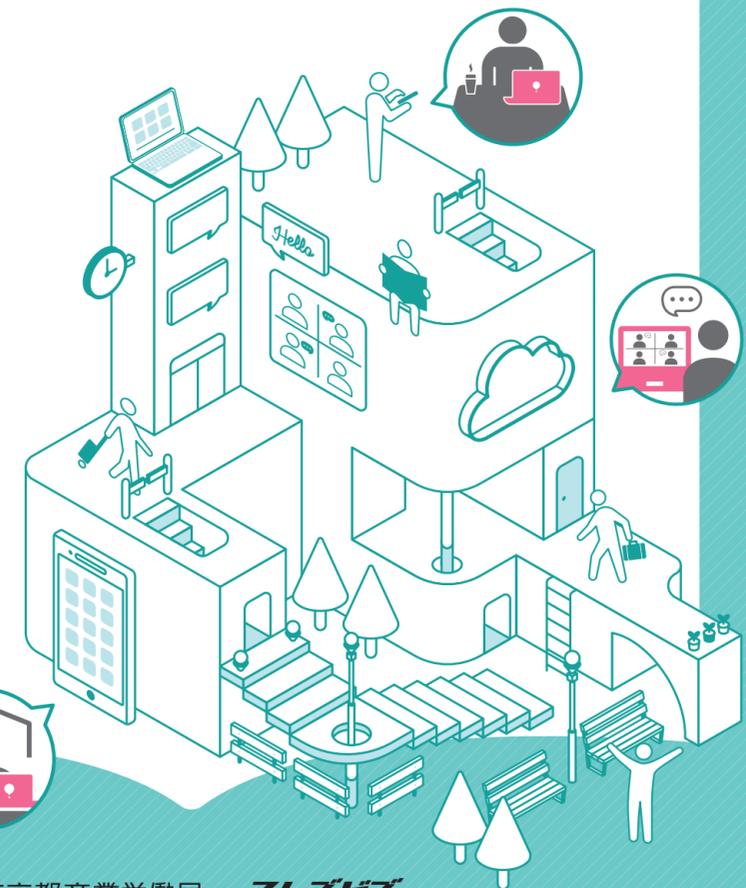
東京都

テレワーク/ 支援ガイド

テレワークとは?
 ICT(情報通信技術)を活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方のことです。

- 在宅勤務**
 自宅を就業場所とする勤務形態。通勤負担が軽減されるほか、BCP対策としても有効。
- モバイル勤務**
 外出先、移動中や、カフェなどを就業場所とする働き方。移動時間を有効に活用することができる。
- サテライトオフィス勤務**
 オフィス以外の遠隔勤務用の施設を就業場所とする働き方。職住近接の環境を確保することができる。

- 1 テレワークについての
 情報を入手したい
- 2 テレワークについて
 専門家に相談したい
- 3 テレワークの導入時に利用できる
 助成金を知りたい
- 4 テレワークの実施を
 PR・発信したい
- 5 サテライトオフィスを利用・設置したい



1 テレワークについての情報を入手したい

東京テレワーク推進センター

「東京テレワーク推進センター」は、都と国がテレワークの普及を推進することにより、企業における優秀な人材の確保や生産性の向上を支援するために設置したワンストップセンターです。

01 テレワークの体験

体験コーナーでは、目的や課題に合わせて、機器やサービスを体験できます。ロボットなどの最新ツールも展示しています。



- テレワーク環境の構築には何が必要？
 - リモートデスクトップツール ● 仮想デスクトップツール
 - グループウェア ● ペーパーレス化ツール
- 連絡・連携はどうすれば良い？
 - チャットツール ● Web会議ツール
- 業務・勤怠状況はどう管理するの？
 - タスク管理ツール ● 勤怠(在席)管理ツール
- セキュリティ対策はどうすれば良い？
 - ウイルス対策ツール ● VPN 接続ツール
- 最新ツールを体験したい！
 - ロボット ● スマートグラス

テレワーク体験ツアー

テレワーク活用のメリットやシーンを紹介するほか、課題に応じた最適なツールをコンシェルジュがチョイスしてご案内します。事前の来場予約でスムーズなご案内が可能になります。

ツアー予約フォーム <https://tokyo-telework.metro.tokyo.lg.jp/tour/reservation>

02 テレワークに関する情報収集

テレワーク関連書籍、制度改正や助成金に関する情報など、テレワーク導入状況に応じた最適な情報を収集できます。また、テレワーク導入企業の事例を多数ご紹介しています。



Seminar & Event

東京テレワーク推進センターでは、セミナーやイベントを多数開催しています。

テレワークセミナー

働き方改革やテレワーク推進に役立つセミナーを毎月開催。導入活用の留意点や労務管理、事例紹介や様々なテレワークツールを活用した取組などをご紹介します。

マッチングイベント

テレワークの導入・運用に取り組んでいる企業と、テレワークや在宅勤務で働きたい方をマッチングする就職面接会を開催しています。

03 テレワークに関する相談

受付時にコンシェルジュがテレワーク導入の状況や課題に関して伺い、その状況に応じて製品・サービスの体験や、事例のご紹介、資料のご提供を行います。

- 1 受付 関心事についてお伺い
- 2 体験 テレワークツールの比較体験
- 3 事例 参考になる類似業種の事例紹介
- 4 相談 専門窓口のご案内

テレワーク相談コーナー(厚生労働省委託事業)

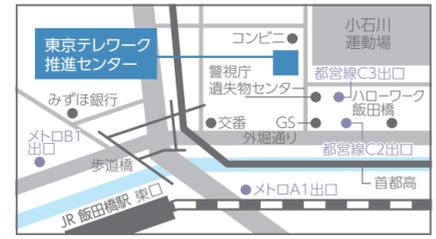
労務管理や情報セキュリティなど、広くテレワークに関する相談をお受けするほか、労務管理の訪問コンサルティングのご案内もしています。

【ご相談先】0120-861009 (平日9時~17時)

東京テレワーク推進センター

〒112-0004 東京都文京区後楽二丁目3番28号 K.I.S飯田橋ビル6階
 営業時間: 平日9時~17時(土日・祝日、年末年始除く)

最寄駅: 飯田橋駅 都営大江戸線「C3出口」より 徒歩2分
 JR中央総武線「東口」より 徒歩4分
 東京メトロ東西線「A1出口」より 徒歩4分



【詳細】 <https://tokyo-telework.metro.tokyo.lg.jp/>
 【お問合せ先】 東京テレワーク推進センター 03-3868-0708 (平日9時~17時) ※土日・祝日、年末年始を除く

2 テレワークについて専門家に相談したい

ワークスタイル 変革コンサルティング

都内企業等のテレワーク導入・活用拡大を推進するため、専門のコンサルタントが訪問し、課題解決などの支援を無料でいたします。

対象事業者
 都内の中堅・中小企業等 (従業員数2人~999人の企業等。その他要件あり)

実施方法

最大 **5回訪問** 各回 **2時間程度**

コンサルティングのテーマ例

- テレワーク導入プロセスの構築
- テレワーク導入に向けた電子化
- テレワーク運用時の課題解決 など

【詳細・お申込み】 <https://workstyle.metro.tokyo.lg.jp/>
 【お問合せ先】 ワークスタイル変革コンサルティング運営事務局 / テレワーク・ワンストップ相談窓口運営事務局
 03-6327-1797 (平日9時~17時) ※土日・祝日、年末年始を除く



テレワーク・ワンストップ相談窓口

テレワークの導入・運用時における様々な疑問や課題について、社会保険労務士やIT等の専門家がオンラインで相談に対応します。

対象者
 都内企業等の経営者や 人事労務担当者または従業員

相談方法

電話またはWeb会議ツールを利用したオンライン相談

予約制 ▶ 1件1時間程度

相談日時

平日 9時~17時(土日・祝日、年末年始を除く)

相談内容例

- テレワーク時のセキュリティ対策を講じたい
- 従業員間でのコミュニケーションがうまくとれない
- 他企業の取組事例が知りたい

3 テレワークの導入時に利用できる助成金を知りたい

テレワーク促進助成金

テレワーク機器・ソフト等のテレワーク環境整備に係る経費を助成します。

対象事業者
 常時雇用する労働者が2人~999人の 都内中堅・中小企業等

都が実施する「テレワーク東京ルール」実践企業宣言制度^{*}に登録していること (実績報告時まで)

^{*}4の「テレワーク東京ルール」実践企業宣言制度を参照 (その他要件あり)

対象経費
 ● 機器等の購入費 ● ソフトウェアの購入費
 ● 機器の設置・設定費 ● 機器の保守委託等の業務委託料 など

助成限度額・助成率

常時雇用する労働者数	助成額(上限)	助成率
2~29人	150万円	3分の2
30~999人	250万円	2分の1

【詳細】 <https://www.shigotozaidan.or.jp/koyo-kankyo/joseikin/03-telesoku.html>
 【お問合せ先】 公益財団法人東京しごと財団 雇用環境整備課
 03-5211-5200 (平日9時~17時) ※平日12時~13時、土日・祝日、年末年始を除く

